

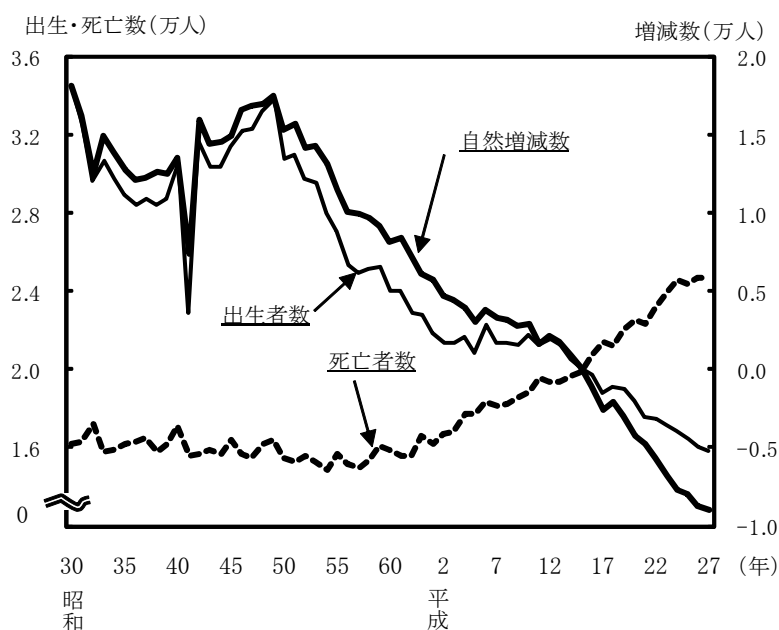
### 3 自然動態

自然増減数 △ 8,927人 前年比 △ 214人

平成 27 年中の自然動態をみると、出生者数が 15,822 人で、前年に比べ 188 人減少し、死亡者数は 24,749 人で、前年に比べ 26 人増加しています。

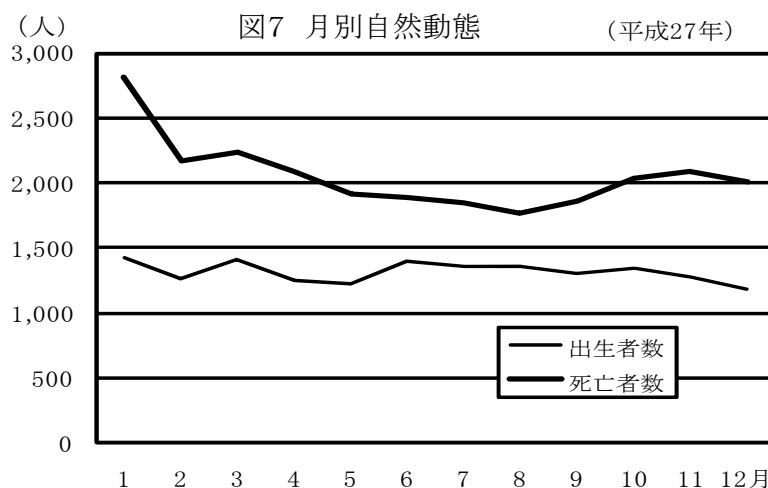
昭和 30 年以降の自然動態の推移をみると、昭和 41 年のひのえうまの大きな減少を除き、増減が繰り返されたものの、昭和 49 年まで増加傾向となっていました。しかし、それ以後急速に減少傾向となり、平成 16 年を境に死亡者数が出生者数を上回る自然減となっています。（図6、5ページ 表2）

図6 自然動態の推移



#### 出生者数を上回る死亡者数

平成 27 年の各月の自然動態をみると、死亡者数が、各月とも出生者数を上回っています。（図7）



自然増加 4村 自然減少 73市町村

自然動態を市町村別にみると、4 村が自然増加、73 市町村で自然減少となっています。

自然増減率が最も高いのは、南箕輪村の 0.30%で、以下 山形村 0.08%、川上村 0.05%、宮田村 0.01%の順となっています。

一方、最も低いのは、栄村の△2.66%で、以下 天龍村△2.60%、麻績村△2.47%の順となっています。（6ページ 表3）